

# 北日本大旺株式会社

○所在地／〒079-1371芦別市上芦別町118番地 ☎0124-22-1311

- 代表取締役会長 宗田 三郎
- 代表取締役社長 小林 勲
- 設立年月 1990(平成2)年8月
- 操業開始 1991(平成3)年11月
- 従業員数 41人(パート含む)
- 主要製品 炭素鋼球、ステンレス鋼球



製品の外観検査室。お盆の上に完成した球を並べて、球の転がり具合や光の反射などから不具合品を除いていく。常時、女性5人が担当。同社の高度な品質管理の要

もちづき よしこ  
望月 好子さん

製品の外観検査を担当する入社19年目のベテラン。「何よりも集中力を持続させることが、この仕事の基本です。不具合のある製品は一つも見逃すわけにはいきません」と、熟練ならではの頼もしさが企業を支えます。

大阪市に本社がある大旺鋼球製造株のグループ会社として、1990年、北日本精機株の協力により芦別工業団地に設立。翌年11月に操業を開始しました。

直徑1・8ミリから11ミリまでの炭素鋼球、ステンレス鋼球を製造。現在、ひと月あたり平均約2億個を生産し、全量を大旺鋼球製造株に供給しています。

同社の製品は、自動車をはじめ自転車の車軸部品、机や冷蔵庫の引き出しレールなどのほか、シャンプーやハンドソープ用のプッシュ式ボトルのバルブ部品など、さまざまな用途に使用されています。力のかか

るなど、わたしたちの日常生活の至る所で製品が使用されています。

同社は、常日頃から会長、社長より「物心両面で豊かなろう」を合言葉に、社員一丸となり日本の暮らしを支える企業として日々努力を重ねています。

## 産業、暮らしを支える高品質の鋼球を製造

# わがまちの企業訪問

◇7◇

る部品は炭素鋼球、水回り部品としての鋼球も製造するなど、わたしたちの日常生活の至る所で製品が使用されています。

同社としての鋼球も製造するなど、わたしたちの日常生活の至る所で製品が使用されています。

# 指揮者先頭

指揮者先頭とは、「指揮者は常に皆の先頭に立つて行動する必要があります。」という意味で、私が考案した大切にしている言葉です。

No. 30

台湾の高校生35人が芦別高校を訪れた。日本文化を体験していただきましたが、芦別高校の生徒のみんなにとっても、よい刺激を受けたことだと思います。

芦別市長 清澤 義宏

(平成26年11月21日・記)



いよいよ12月。皆様方におかげましては冬の生活に向けた準備は万全でしようか?

さて、11月は多くの懸案事項の解決のために道内外を駆け回りました。中でも11月11日から13日にかけては、市・市議会・商工会議

所が一体となつて、国道452号早期開通のための要望活動を行つてきました。去年に続いてのこの要

望活動ですが、今後におきましても国道の案件に限らず、お互いの連携を深めながら、各種課題解決に向けて歩みを進めて行きたいと

考えております。

国政選挙もあり何かと気ぜわしい「師走」ではありますが、皆様方には風邪やインフルエンザ等々に十分ご留意され、ご家族ともども健やかな新年をお迎えください。また、平成27年が輝かしい一年となりますことを心よりご祈念申し上げます。